

# 平成29年飯田市議会第4回定例会一般質問通告表

平成29年12月7,8日

| No. | 氏名                          | 項目・要旨  |
|-----|-----------------------------|--|
| 1   | 福澤克憲<br>(市民パワー)<br>【 30 分 】 | <p>1 働くことを軸とする安心社会の実現に向けて</p> <p>(1) 非正規雇用労働者の現状と課題をどう考えるか</p> <p>(2) 飯田市の生活保護世帯の動向は</p> <p>(3) 生活困窮者自立支援制度について</p> <p>① 生活就労支援センター「まいさぼ飯田」の運営状況は</p> <p>② 任意事業の取り組みは</p> <p>③ 関係部署の連携は</p> <p>(4) 事業者・労働者への支援について</p> <p>① 労働基準法、労働安全衛生法、育児・介護休業法、女性活躍推進法等に基づく事業所への支援は</p> <p>② ワーク・ライフ・バランス実現に向けての取り組みは</p>  |
| 2   | 岡田倫英<br>(会派のぞみ)<br>【 40 分 】 | <p>1 ポストAVIAMA、人形劇のまちづくりについて</p> <p>(1) AVIAMA総会に向けた取り組みは</p> <p>① 準備の状況は</p> <p>② 総会を機に、飯田市が“アジアのハブ都市”を担っていく考えはどうか</p> <p>③ 総会参加者に特に伝えたいポイントは何か</p> <p>ア 飯田市は“人形劇のまち・飯田”にどのように関わってきたか</p> <p>(2) 人形劇のまちづくりを今後どのように支えていくか</p> <p>① いいだ人形劇フェスタのサポートスタッフの充足状況はどうか</p> <p>ア スタッフ確保のために市としてさらに関われないか</p> <p>② 「工作室」の環境改善を図る考えはどうか</p> <p>2 太陽光パネルの使用済み対策について</p> <p>(1) 市内における太陽光パネルの状況は</p> |

| No. | 氏 名                            | 項 目 ・ 要 旨   |
|-----|--------------------------------|---|
|     | 岡 田 倫 英<br>(会派のぞみ)<br>【 40 分 】 | ① 設置の状況は<br>② パネルの機能停止後、リサイクルや廃棄にかかる市の対応は<br>③ 非住宅用パネルの放置予防策を講じてはどうか<br>ア “空き太陽光パネル”を防ぐため、責任所在の追跡ができる仕組みはどうか  |
| 3   | 古 川 仁<br>(日本共産党)<br>【 30 分 】   | 1 飯田市の個人番号の扱いについて<br>(1) 飯田市役所の職員の個人番号をどのように扱っているか<br>(2) 各事業所宛ての「住民税特別徴収額の決定通知書」について<br>① 個人番号を記載した経緯は<br>② 漏洩する原因と考えるがどうか<br>2 飯田市の教育について<br>(1) ふるさと飯田を思う心を育てるためにどのような教育をしているか<br>① コミュニティスクールとの関係は<br>② ふるさとを思う心を育むのに地域の行事や伝統芸能・お祭りが効果的と考えるがどうか                 |
| 4   | 木 下 徳 康<br>(会派のぞみ)<br>【 30 分 】 | 1 公共施設マネジメントについて<br>(1) 進捗状況について<br>① 公共施設マネジメント基本方針の意義と進め方は<br>② 現在の進捗(検討)状況はどうか<br>(2) 公共施設マネジメントと「いいだ未来デザイン2028」との関連性をどう考えるか<br>2 ホール施設とコンベンション機能について<br>(1) 市長が考えるコンベンション機能とは何か<br>(2) 市内の3つのホール施設についての検討状況はどうか<br>(3) ホール施設とコンベンション機能をどう考えるか<br>(4) 今後のスケジュールは |

| No. | 氏 名                            | 項 目 ・ 要 旨   |
|-----|--------------------------------|---|
| 5   | 小林 真一<br>(公明党)<br>【 30 分 】     | <p>1 高齢者の交通手段について</p> <p>(1) 高齢者ドライバーの現状についてどう考えるか</p> <p>① 市内の高齢者ドライバーの事故の状況は</p> <p>② 高齢者の運転免許証自主返納への取り組みは</p> <p>③ 交通安全と公共交通の各所管での連携は</p> <p>(2) 中心市街地以外の公共交通の現状をどう考えるか</p> <p>① 高齢者の公共交通利用の実態把握は</p> <p>2 市民バス、乗合タクシーの運行の現状について</p> <p>(1) 運行ルート、運行時間の現状はどうか</p> <p>① 運行ルート、運行時間の見直しは、どのような手順とサイクルで行っているか</p> <p>② 高齢者などの住民ニーズをどのように反映しているのか</p> <p>(2) 5年、10年先の三遠南信自動車道、リニア中央新幹線等の交通網の発達を見据えたあり方はどうか</p> <p>① 観光客を見据えた市民バスの利用は考えられないか</p> <p>② AIやICTなどを活用した新しい公共交通の研究を始める必要があると思うがどうか</p> |
| 6   | 塚 平 一 成<br>(会派のぞみ)<br>【 40 分 】 | <p>1 認知症理解への啓発活動について</p> <p>(1) 昨年より飯田で開催されている「RUN伴<sup>とも</sup>」について</p> <p>① 開催の意義と成果をどのように捉えているか</p> <p>② 市としてはどのように関わっているか</p> <p>③ 今後の協働体制についてどう考えるか</p> <p>(2) 認知症サポーター制度について</p> <p>① 市内のサポーターおよびキャラバンメイトの現状は</p> <p>② 新オレンジプランで、サポーターの数値目標が変更がされたが、市としてはどう考えるか</p> <p>③ 今後はサポーターの養成だけでなく、活躍にこれまで以上に重点をおくとしているが、どのように取り組むか</p>   |

| No. | 氏 名                            | 項 目 ・ 要 旨  |
|-----|--------------------------------|--|
|     | 塚 平 一 成<br>(会派のぞみ)<br>【 40 分 】 | (3) 認知症理解推進の観点から、次期高齢者福祉計画・介護保険事業計画にどのように反映させ取り組むか<br><br>2 婚活支援体制について<br><br>(1) 現在の状況について<br>① 市内の生涯未婚率の状況はどうか<br>② 現状をどのように分析するか<br><br>(2) 婚活促進業務について<br>① 結婚相談業務の現状は<br>② 活動の効果はどのように捉えるか<br>③ 今後、県の婚活サポーター等との連携の考えは<br><br>(3) 今後、都市間交流の中でも取り組む考えはどうか  |
| 7   | 熊 谷 泰 人<br>(会派のぞみ)<br>【 40 分 】 | 1 入札制度について<br><br>(1) 工事及び業務委託の29年度に実施した一般競争入札と指名競争入札の内訳は<br><br>(2) 指名競争入札について<br>① 実施する理由は<br>② 応札状況は<br>③ 工事及び業務委託の指名基準は<br>ア 同種、同程度規模の業務でも指名業者が異なるのは何故か<br>④ 業務委託では全て指名競争入札となっているが、その理由は<br>⑤ 今後見直す考えは<br><br>(3) 29年度に実施した入札における落札率(予定価格に対する落札額の割合)について<br>① 工種別工事(土木、建築、上下水道等)の状況は<br>② 工種によって大きな差が生じる要因はなにか<br>③ 工事、業務委託の予定価格積算の基準は |

| No. | 氏 名                           | 項 目 ・ 要 旨   |
|-----|-------------------------------|---|
|     | 熊谷 泰人<br>(会派のぞみ)<br>【 40 分 】  | <p>(4) 最低制限価格の設定について</p> <p>① 業務委託の設定根拠は</p> <p>② 今後見直す考えは</p> <p>(5) 電子入札導入の考えは</p> <p>(6) 「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」の目的、基本原則に照らし現状をどう考えるか</p> <p>2 大型複合アリーナの建設について</p> <p>(1) 広域連合で県に要望しているが状況をどう把握しているか</p> <p>(2) 市として規模・建設場所等具体的な検討はされているか</p> <p>(3) 今後の対応は</p> |
| 8   | 山崎 昌伸<br>(会派のぞみ)<br>【 30 分 】  | <p>1 安心・安全のまちづくりについて</p> <p>(1) ミサイル発射に伴うJアラート(全国瞬時警報システム)の緊急情報への対処法は</p> <p>(2) 東海地震の予知は、ほぼ不可能と発表されたが、地域防災計画への影響は</p> <p>(3) 地震への備えにおいて、公助の果たすべき役割は</p> <p>① 緊急時の情報伝達手段の現状と今後の方向性は</p> <p>② 地震への備えについて、市民への啓発活動は十分になされているか</p>                                       |
| 9   | 清水 優一郎<br>(会派のぞみ)<br>【 40 分 】 | <p>1 農業振興について</p> <p>(1) 農業の現状について</p> <p>① 今年の農畜産物の生産、販売等の状況は</p> <p>② 産業としての農業の変遷は</p> <p>③ 農業の特徴は</p> <p>④ 現状をどう捉えているか</p> <p>(2) 農業振興の方向性について</p> <p>① 農業振興の目的は</p> <p>② 農業振興の柱は</p>  |

| No. | 氏 名                                  | 項 目 ・ 要 旨   |
|-----|--------------------------------------|---|
|     | 清水 優一郎<br>(会派のぞみ)<br><b>【 40 分 】</b> | (3) 農業振興のための具体的な取り組み状況は<br>① 農業者への支援は<br>② ワーキングホリデー、農家民泊は<br>③ 鳥獣被害は<br>④ 市田柿のブランディングは<br>⑤ 農地の有効利用は<br>(4) 農業振興センターの役割と今後の取り組みは |